

KOTOKO (2011)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 91分
初公開日 2012/04/07
公開情報 マコトヤ
映倫 PG12

【キャッチコピー】

琴子の歌が、祈りが、世界を震わす。

生きろ、生きろ、生きろ。

【解説】

「六月の蛇」「ヴィタール」の塚本晋也監督が、自身最も尊敬するシンガーソングライターと語るCoccoとの完全コラボレーションで撮り上げた衝撃のドラマ。愛するわが子を守りたい一心で社会に対して過敏になるあまり、精神のバランスを崩してしまった母親と、彼女の歌に魅了され、彼女を献身的に支えようとする男が辿る運命を、Coccoの渾身の演技と力強いヴィジュアル&サウンドで鮮烈に描き出す。

都会で幼い息子の大二郎と2人暮らしの琴子。彼女には世界が二重に見えていた。しかし、歌っているときだけはひとつに見える。そんな彼女にとって世の中は恐怖に満ちあふれ、息子を守ろうとする気持ちは過剰な強迫観念となって襲いかかってくる。やがて周囲に幼児虐待を疑われる事態となり、大二郎は琴子から引き離され、沖縄に暮らす姉のもとへ預けられる。そんなある日、彼女の歌に魅了された小説家・田中が近づいてくる。田中は彼女への一途な想いを貫き、琴子も田中と一緒にいることで次第に心の平静を取り戻していくのだったが…。

【クレジット】

監督 塚本晋也
製作 塚本晋也
企画 Cocco Cocco
塚本晋也
原案 Cocco Cocco
脚本 塚本晋也
撮影 塚本晋也
林啓史
美術 Cocco Cocco
編集 塚本晋也
音響効果 北田雅也
音楽 Cocco Cocco
照明 林啓史
整音 北田雅也
助監督 林啓史
藤田奏

出演	Cocco	Cocco	琴子
	塚本晋也		田中
	加藤遙音		
	嘉数心大		
	山本響己		
	山本奏太		
	黒沼弘己		
	大村達身		